

大糸線振興会議の主な取り組み

○小谷村大糸線振興会議

- ・第1回振興会議 令和4年6月29日

振興会議の設立、事業計画を策定し、村としての大糸線振興に向けた取り組みを徹底していくことを可決した。

その後令和8年5月まで14回にわたり会議を開催し村として大糸線の活性化に向け様々な議論や検証を重ねている。

【委員の構成】

村議会・村商工会・JR南小谷駅長・村教育委員会・村観光連盟・各地区住民代表

○JR西日本共催大糸線意見懇談会

- ・令和4年8月開催



役場及びJR西日本共催による意見懇談会を役場職員、村議員向けに1回、村民向けに3回、2日間で合計4回開催し、大糸線の現状を西日本旅客鉄道株式会社から説明、大糸線についての質疑応答を実施し活発な意見交換が行われ、今後更なる活性化に向け一致団結した。

○大糸線全通 65 周年記念リゾートビューふるさと特別運行他

(ゆう浪漫委員会事業支援)

・令和4年8月大糸線全通65周年記念としてリゾートビューふるさと特別ダイヤ運行。これに合わせて、南小谷駅でアルプホルン・小谷中吹奏楽部・トーンチャイムの演奏、飲み物等の配布を実施。また、複合拠点施設では大糸線を撮影し続けた長野市の猿谷氏写真展を開催。大勢の観覧者がありました。



白馬高等学校による大糸線フィールドワークの実施

・令和4年度から令和8年度まで継続して、白馬高校生により大糸線に乗車し駅周辺や沿線の街並みについて調査し、時事問題として今後の活性化方策を考える内容を授業の一環として取り組み年末において研究発表を行っている。

- (1) 白馬高校にて小谷村役場担当者から大糸線の現状について講義
- (2) フィールドワーク（高校生が糸魚川へ研修）
- (3) 活性化アイデアの洗い出し・整理し発表会を行う。

- ・南小谷駅、糸魚川駅沿線部の町並みや商業施設の特徴から、大糸線の現状を学習
- ・得られた情報を基に、大糸線活性化の方策を考え、提案



○ハロウィン仮装列車の運行（大糸線活性化協議会事業支援）

・令和4年度から令和7年度まで継続して行っているハロウィンに合わせ、仮装してJRキハ1車両を貸切、糸魚川を往復。糸魚川子ども達との交流会や仮装コンテストを実施、複合拠点施設ではスタンプラリーを併せて実施。大勢の参加者が大糸線を盛り上げた。



○大糸線利用促進事業助成

【概要】

大糸線を利用し飲食を行った際に、飲食代の一部を助成する。また、大糸線に乗車するきっかけをすることで、鉄路の新たな利用促進を住民自らが生み出す。

【助成内容】

大糸線活性化協議会が実施する大糸線利用 9 割助成を利用した方を対象に、飲食代の 1/2 (R7 から 3/4) に相当する金額 (1,000 未満切捨て) を小谷村地域商品券で 1 人あたり 2,000 円 (R7 から 3,000 円) を上限で還元する。



【実施状況】

R 5 実績	7 件	121 人	助成決定額 200,000 円・商品券換金額	200,000 円
R 6 実績	9 件	61 人	助成決定額 116,000 円・商品券換金額	80,000 円
R 7 実績	24 件	205 人	助成決定額 503,000 円・商品券換金額	95,000 円

○保育園・小学校・中学校・教育委員会活動での鉄道利用

【概要】

保育園の園外活動、小中学校の課外活動、公民館活動等において、大糸線を積極的に利用いただくように呼びかけ、移動経費を負担する。

【実施状況】

R 5 実績	保育園	24 人	2,130 円
	小学校	20 人	1,080 円
	白馬高校	26 人	1,040 円
	青少年育成会	102 人	118,040 円
R 6 実績	保育園	19 人	1,630 円
	小学校	17 人	1,460 円
	中学校	26 人	2,320 円
○R7 実績	保育園	1 回 15 人	1,720 円
	中学校	1 回 13 人	1,840 円

○大糸線を利用した各種ツアーの開催

- ・観光連盟による大糸線を利用した、様々なツアーを実施。
 - (1) 大糸線に乗って糸魚川そぞろ歩きと海鮮三昧ツアー
 - (2) 塩の道インフラツアーでの利用
 - (3) 南小谷駅発地とした糸魚川海鮮三昧とスイーツ旅ツアー



- ・大糸線特設サイト HP の開設



○増便バスを使った子ども向け夏休み遊びツアー

- ・大糸線増便バスに乗ってプール・アクティビティで遊ぼうイベントを開催。

小谷村大糸線振興会議では、大糸線増便バス利用促進のため、R7, 8/24、31（日）(株)白馬アルプスホテルとの共催により、村内の小学生、保育園児を対象に大糸線増便バスに乗車するとプールとアスレチックを割安で利用できるツアーを行いました。当日は2日間とも天候に恵まれ、2日間たくさん子どもとその保護者で賑わいました。



○南小谷駅に到着する各イベント列車に合わせた南小谷駅前イベント

・南小谷駅到着の団体臨時列車に伴い駅前イベントを実施。盛大な駅前イベントを敢行し以下の催し物を開催した。

- ・小谷村民が撮影した大糸線の今昔写真展
- ・南小谷駅あおぞら市場 海（糸魚川）と山（小谷村）の物産展
- ・大糸線沿線マスコットキャラクター集合
- ・アルプホルン、トーンチャイムでおもてなし音楽の演奏



○中土駅のリニューアル及び電動アシスト自転車を駅前設置

【概要】

中土駅を人が集うような明るく楽しい駅になるように、ボランティアの協力を依頼する中でリニューアル。個展などに出品実績のある村民により屋根やシャッターに絵を描く。

また、中土駅に電動アシスト付き自転車シェアサイクルを整備することで鉄道利用客の周遊範囲を拡大する。

【実施状況 中土駅リニューアル】



大糸タイムス

昭和21年 8月10日
第三種郵便物承認

2

中土駅の屋根にアート作品が登場した

中土駅屋根に四季アート

小谷の女性2人デザイン リニューアル事業の一環

小谷村のJR中土駅の屋根に、小谷の四季をイメージした鮮やかなデザインが描かれた。昨年からの実施している中土駅リニューアル事業の一環で、列車の中窓から屋根を眺めると、アートを乗せ、夏は「ちょっと涼しい」、秋は「紅葉の落葉」、冬は「雪」とイメージした。

駅舎のリニューアル事業は村が独自で設置した大糸線振興会議の取り組みで、昨年は外壁の塗装や屋根の塗り直しを実施。継続事業として今年も屋根を色鮮やかに塗った。村内在住のアーティストユニット「Universe art」の藤原希さんと上川美紀さんがデザインし、テーマは小谷の春夏秋冬。春は「寒いけど暖かい」、夏は「ちょっと涼しい」、秋は「紅葉の落葉」、冬は「雪」とイメージした。

作業は11月5日から天気や都合を見て計4回実施。業者は足場を組み立て、屋根の上ではヘルメットや安全帯を装着して進め

白馬・小谷
ニュース

おそうじ洗隊

大町市大町2683-1
02661-855555

ご自宅

アパート

オフィス

店舗

病院

おそうじのことなら何でもおまかせ下さい!!

【実施状況 電動アシスト自転車】

中土駅前でシェアサイクルレンタルを整備。駐輪場を設け6台のシェアサイクルを設置した。また利用促進を図るため、中土駅を拠点とした中谷、土谷の観光スポットを巡るスタンプラリーを実施。観光スポットにスタンプを用意して全て制覇した方には、記念品を贈与。



令和6年度実績					
利用月	件数	内 訳	利用月	件数	内 訳
5月	3	小谷村1件、兵庫県2件	9月	3	小谷村1件、松本市1件、埼玉県1件
6月	3	小谷村2件、兵庫県1件	10月	3	小谷村1件、松本市1件、岐阜県1件
7月	5	小谷村2件、白馬村1件、大町市1件、神奈川県1件	11月	3	神奈川県2件、東京都1件
8月	9	小谷村4件、松本市1件、東京都2件、兵庫県1件、神奈川県1件			
			計	29	内スタンプラリー達成者7件

令和7年度実績

利用月	件数	内 訳	利用月	件数	内 訳
4月	1	松本市1件	8月	6	静岡県5件、兵庫県1件
5月	4	新潟県1件、大阪府1件、茨城県2件	9月	0	-
6月	4	小谷村1件、松本市2件、新潟県1件	10月	0	-
7月	5	小谷村3件、石川県1件、茨城県1件	計	20	内スタンプラリー達成者5件

○ガチャガチャを駅に設置

【概要】

元気づくり支援金を活用して、南小谷～糸魚川間のアクリルスタンドを製作し、南小谷駅・糸魚川駅で購入する。9駅のスタンドを連結できるようにし、全て揃えることで一連のジオラマが完成する仕組みにすることで、全駅収集する楽しみを付加する。

また、令和7年度から新たに3種類のシークレットバージョンを作成し、既存の中に追加することでさらに楽しみを増幅させる。

現在も売れ行きは好調である。

【実施状況】

- ・ 令和5年度実績 2,122 個販売
- ・ 令和6年度実績 2,445 個販売
- ・ 令和7年度途中 2,128 個販売



○車両内に観光ポスターを掲示して観光情報を発信

【概要】

列車車両内の上部付近に広告掲示できるスペースがあり、現在活用されていないため、糸魚川市地域おこし協力隊と連携し、R5.10月～12月まで「大糸線フォトスポット」「大糸線の歴史」の2本を入口天井部に掲出した。

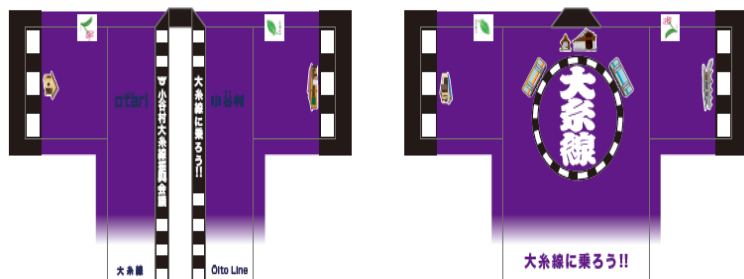


小谷村観光 PR 大使「たりたり」用のオリジナルイベントハッピーの製作

【元気づくり支援金事業】

【概要】

小谷村人気キャラクター「たりたり」にオリジナルハッピーを着用させて各種イベント列車の到着に合わせ行う駅前イベントなど様々な場所において大糸線をアピールすることで大糸線の知名度向上を図ることで利用促進に繋げる。また、委員も同様にハッピーを着用しアピールを行う。(R 7.11 月完成)



特急車両再入線に向けた動画配信

令和 7 年 3 月 14 日に行われた特急あずさイベントの様子を元に CATV 地域おこし協力隊員作成による、再入線を願う動画配信を行い、多くの方に共有の認識を持っていたく。



【特急あずさ再入線を願う】

○鉄道沿線の雑木を伐採 【元気づくり支援金事業】

【概要】 令和5年度事業

大糸線の車窓からの眺めは観光アイテムのひとつになるため、元気づくり支援金を活用して、村内数か所において鉄道沿線の雑木を伐採し、景観保全を実施し、車窓からの景色を良くした。

【実施状況】



○どこから来たの？大糸線利用者に地図にシールで貼ってもらう

【概要】

南小谷駅と中土駅に全国地図と長野県地図を貼って、大糸線利用者がどこから来たのかをシールで教えてもらう。首都圏・関西方面・北陸方面の利用者が多い。

【南小谷駅】



【中土駅】



大糸線ファンミーティング in おたり

【実施状況】令和5年度事業

令和5年度事業として8月19日（土）～21日（月）大糸線活性化協議会が募集する大糸線応援隊の方を対象として、小谷村を拠点としたミーティングイベントを3日間開催、大勢のファンが参加し大盛況となった。また大糸線手ぬぐいを作成し販売を行い、現在においても根強い人気がある商品となっている。

【写真展・絵画展-おたりつぐら】



【開会式・えちごトキめき鉄道株式会社鳥塚社長講演会-役場多目的ホール】



【観光連盟プレゼンツ大糸線深掘りツアー-南小谷駅～信濃森上駅】



【中土駅リニューアル活動、線路河川側アナベル植栽-中土駅】



【小谷 de 産直-道の駅おたり】



○手ぬぐい



【応援隊ファンミーティング-役場多目的ホール】



【JR 西日本プレゼンツ特別体験-糸魚川駅】



【閉会式-糸魚川市ヒスイ王国館】



役場庁舎前三角ポストの標語について

役場庁舎前に設置されている三角ポストの標語を大糸線関連の標語に入れ替えを実施、標語は、広く募集し小谷村大糸線振興会議で決定。



人気スマートフォンゲームでデジタルスタンプラリーを実施

【概要】

スマホで遊べる鉄道を題材にしたゲームでスタンプラリーを実施し、新しい形の送客を実施することで、利用促進を進めました

・令和6年8月～12月で実施し大勢のファンが大糸線を利用し大いに盛り上がりました。



大糸線に訪れたゲームユーザーにイベント期間限定グッズを販売し、イベントで設定した観光スポット全てに訪れた方に対してステッカー、キャラクターカード配布を行いました。

キャラクターで駅舎など装飾、ノベルティーグッズの配布

【概要】

大糸線キャンペーン期間を設け、その期間内でキャラクターによる駅舎等の装飾を行い、また独自のミッションを設定しクリアした方にノベルティーグッズの配布を実施。たくさんの方にミッション達成いただきました。



【南小谷駅】

大糸線をみたら「今だけ友だち」もっと手を振ろう

【概要】

小谷村の住民をはじめ、大糸線を見たら手を振っておもてなしをして乗客に喜んでいただき、車窓からの楽しみを増やす。



【周知方法】

広報おたり・ホームページなどで、手を振るプロジェクトを広報して村民や沿線住民に呼びかけを行っています。



JR 大糸線信濃森上～中土駅間開通90周年および

南小谷駅・中土駅開業90周年

昭和10年(1935年)に南小谷駅及び中土駅が開業してから今年で90年を記念し、両駅において、開業90周年イベントを開催しました。

開催日 令和7年11月29日(土) 中土駅10時40分・南小谷駅11時から
南小谷駅には約650人、中土駅には約100人の参加者で賑わいました。

